

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、15～20℃台を示し、平年並みの水温でした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網——シケの日が多く出漁日数が少なかった。西彼地区では、マイワシなどが1日1統当たり37トンの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。北松南部地区では、ウルメイワシなどが1日1統当たり18トンの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。
- イカ釣——スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり56kgの水揚げで、前週並み（前年並み）。壱岐勝本地区では1日当たり3.2トンの水揚げで、前週を上回った（前年並み）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり17kgの水揚げで、前週の2.8倍（前年を下回った）。壱岐勝本地区では1日当たり1.5トンの水揚げで、前週を上回った（前年を上回った）。
- 定置網——五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり853kgの水揚げ。対馬西岸地区では、マアジなどが1日1統当たり274kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ヒラマサなどが1日1統当たり270kgの水揚げ。
- 一本釣——北松宇久地区では、イサキが1日当たり169kgの水揚げで、前週の77%（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（4/20～4/24の5日間）沖合イカ釣（船凍船）は、切揚中。沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～浜田沖～隠岐諸島周辺で操業。鳥取県西部（沖合船）入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>